

平成 23 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	生命素子による転写環境とエネルギー代謝のクロストーク制御
領域代表者	深水 昭吉（筑波大学・生命環境科学研究科・教授）
研究期間	平成 23 年度～平成 27 年度
科学研究費補助金審査部会における所見	<p>本研究領域は、これまで各々が独立して展開されて来た転写調節と代謝制御の両分野の研究融合を図り、両者のクロストークを解明することを目指した、重要かつ新規性の高い提案であると評価できる。また、転写研究や代謝研究関連において十分な実績を持った研究者を配している。さらには、創薬などの医学領域への展開を目指し、生理・構造分野の研究者を研究組織に加え、優れた組織構成となっている。また、領域全体の研究計画が十分に練られており、領域代表者のマネジメント能力についても十分な実績がうかがえ、本研究領域の推進により、新たな融合研究分野の創成と他分野への波及効果が期待される。</p>